

海外邦人安全対策連絡協議会（４月）

４月９日、当館において、「第３１０回海外邦人安全対策協議会」を開催したところ、概要につき以下のとおり報告する。

１．冒頭挨拶（安東総括）

来週水曜日には大統領選挙を控えているため、その状況については新聞やテレビなどの報道で盛り上がっている。

しかしながら、大使館では、政治状況による治安悪化は変化していないと認識しているが、選挙の投票日は投票所などでトラブルが発生する可能性があるため、注意が必要である。

投票日の当日は、早朝から昼間までが投票時間になる。場所によっては投票箱を奪い合うような小競り合いもあることを聞いている。

また、選挙後も小競り合いがあることが予想されるため、トラブルがあれば大使館からもメールなどで配信する。

２．最近の政治・治安情勢（佐藤書記官）

（１）３月１５日（金）ニューージーランドのクライストチャーチでテロが発生した。インドネシア国内でもそれに呼応する形で動きがあり、ニューージーランド大使館ならびにオーストラリア大使館前で抗議活動が発生している。

（２）テロ情勢は、北スマトラ州のシボルガで１０名程度逮捕されている。また、バンドンでは１０名程度のテロが逮捕されており、テロの摘発は継続的に行われている。

（３）大統領選に伴う治安の変化は無いが、４月７日（日）ジョグジャカルタ州で、大統領選に絡んだトラブルが発生。ジャカルタ市内では、メンテン地区に選挙管理委員会や政党事務所があるため、集会やデモが発生した場合には近づかないようにすること。

４月７日（日）グロラブンカルノスタジアムで、プラボウ候補者の支持者が８万人程度集まる大規模集会があった。一方、４月１３日（土）グロラブンカルノスタジアムで、ジョコウィ大統領の支持者が集まる集会が予定されており、１００万人規模になるとも言われているため注意が必要である。

（４）４月１７日（水）は投票日だが、選挙結果がいつ出るのかは判明していない。集計は警察立ち会いのもと行い、月末には結果が出るといわれている。しかし、過去の選挙では、選挙後の結果をめぐって、支持者間での対立が起こったこともあるため暫くは注意が必要である。

3. 邦人に関わる最近の事件・事故報告（佐藤書記官）

大きな事件・事故の報告は無い。

MRTのトライアルが終了し、営業運転を開始したが、現在は邦人の被害報告は無い。また、現地警察にも確認したが、インドネシア人のトラブルも無い。

一方、トランスジャカルタでは、スリ・置き引き・痴漢の被害が多数報告されているため、利用する際は注意が必要である。

交通事故では追突事故の報告があった。後部座席でもシートベルトの着用をすること。着用の有無により、死亡や怪我など14倍の差が出るデータもある。

4. 質疑応答，各社（団体）からの報告等

（企業からの報告）

4月13日（土）のジョコウィ大統領の大規模集会の補足をすると、前回の選挙戦では、各地域から大多数の人が集まった。グロラブンカルノ周辺で宿泊する方もおり、100万人を目指していると聞いている。5年前にグロラブンカルノ競技場近くに住んでいたが、同様の集会があった際には外に出られない状態だった。バスなどで乗り付けて、路上に駐車。歩いて移動する。ジョコウィ大統領の支援者が集まるため相当数の方が集まることが予想される。出歩く際には十分な注意が必要である。

（JJSからの報告）

JJSでは、4月13日（土）入学式を行う。

（JJCからの報告）

ITASの住所変更について会員から報告があった。

引越し後、ITASの住所を変更し忘れていたところ、イミグレの査察が来てパスポートを没収された。その後交渉も行うも、イミグレからは高額の罰金を受けることになった。当地の住宅事情からも引越ししやすい環境は整っているが、手続き面で漏れがないように注意が必要である。

領事部からの補足

4月21日（日）、日本において衆議院補欠選挙が行われることにともない、4月10日から領事待合室に投票所を設置する。

対象選挙区は、大阪府第12区で寝屋川市、大東市、四條畷市及び沖縄県第3区、名護市、沖縄市、うるま市、国頭郡、島尻郡となっているため、同選挙区の在外選挙人証をお持ちの方は、是非投票に起こし頂きたい。

次回は、5月14日（火）11時から開催予定。